

太宰府市総合戦略推進委員
株式会社チェンジ代表取締役兼執行役員社長

ふくどめ ひろし
福留 大士さん



私と太宰府の関わりは、市にふるさと納税の寄附をしたことに始まる。読者の皆さまはふるさと納税という「税金の一部を自分の故郷や好きな地域に寄附すると、返礼品をもらえる制度」という認識があると思うが、大事なもう一つの側面が「自治体が集めた寄附を何に使うか」という視点である。太宰府市は市長をリーダーに、この「使い方」に工夫を凝らしている。これは、ガバメントクラウドファンディングと呼ばれ、自治体がふるさと納税で集めた寄附の使い道をより具体的にプロジェクト化し、それに共感した人たちから寄附を募る仕組みである。例えば、太宰府市は筑陽学園高校の野球やサッカーの支援、梅プロジェクトを軸とした太宰府ブランド・産業活性化、日本経済大学ウクライナ避難民学生受け入れ緊急支援といった数々の案件を成功させてきた。

これからも太宰府市のふるさと納税は活性化していくものと思うが、「ふるさと納税で集めたお金の使い方」が上手な地域として全国にその名を轟かせてほしい。

特集

【表紙関連】

文化財保存活用地域計画から見る
令和の都太宰府…………… 6～9

年末に気をつけたい！3つの安全確認
ポイント…………… 10～11

市職員の給与や勤務条件などを
お知らせします…………… 12～13

12月3日～9日は障がい者週間です
…………… 14

11・12月は県下一斉徴収強化月間です
…………… 14

新型コロナウイルスワクチンの接種に
ついて…………… 15

市からのお知らせ…………… 16～20

連載…………… 21～28

なんでも情報コーナー…………… 29～39

太宰府の文化財…………… 40

市政ニュース

友好都市との交流

ふるさと大使が友好都市・多賀城市と交流しました



多賀城市訪問の様子



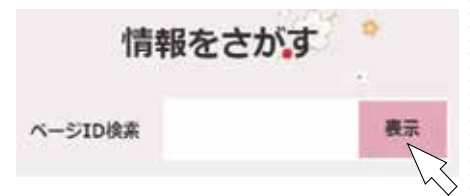
太宰府市訪問の様子

市内中学生が「ふるさと大使」として友好都市の多賀城市を訪問する「ふるさと・夢プロジェクト」を10月5日(水)～7日(金)に行いました。その後、多賀城市の中学生が10月21日(金)～23日(日)に本市を訪れ、互いに交流しました。

中学生が多賀城市との交流で学んだこと、感じたこと

- ・両市の共通点や関係性を理解し、太宰府の良さを改めて知ることができた。(学業院中 吉田集さん)
- ・両市の魅力を知ることができた。繋がりに誇りを持ちすごしていきたい。(学業院中 渡部遥名さん)
- ・太宰府市のよさを改めて感じた。多賀城市との繋がりを大切にしたい。(太宰府中 齋藤亜子さん)
- ・両市のよさをお互いに再発見することができた。今後も関係を深めたい。(太宰府中 白水蒼さん)
- ・多賀城の良さと太宰府の良さを再認識するよい機会となった。(太宰府西中 時野結人さん)
- ・離れていても歴史的な繋がりがや、人の繋がりが根強くあると感じた。(太宰府西中 吉田陽香さん)
- ・多賀城市の歴史や文化、なにより多賀城市の人達の温かさを感じた。(太宰府東中 野上日翔さん)
- ・太宰府天満宮で巫女の袴を着たり、両市の魅力を伝え合ったりできた。(太宰府東中 中島杏香さん)

記事ページをホームページで検索!



広報だざいふの記事にある最大7けたのページIDを太宰府市ホームページトップの検索画面に入力すると、同じコンテンツの記事ページをさがすことができます。